

# 上下水道局

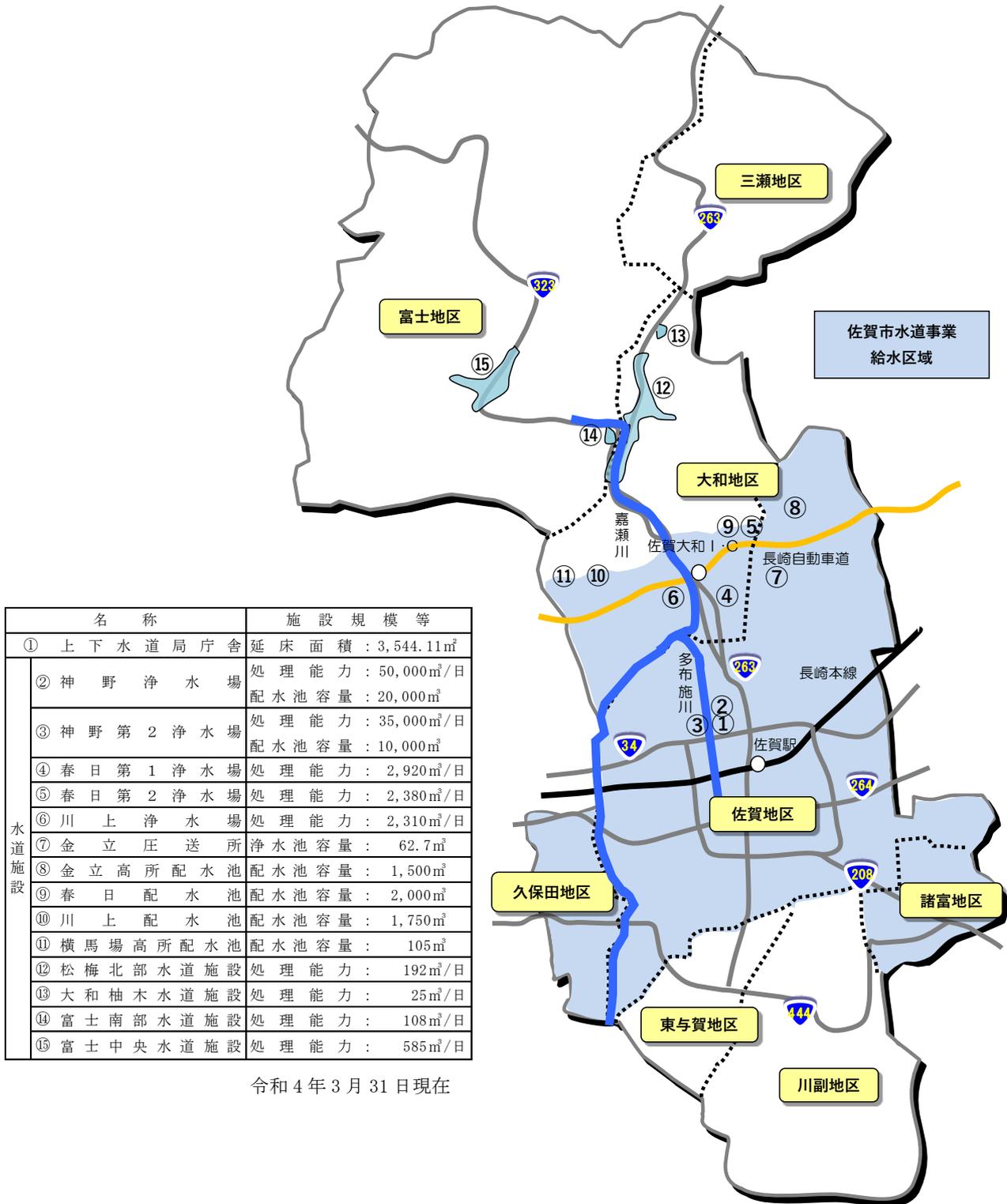
## 1 水道 4-3

### (1) 業務の状況

項目	単位	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	前年度 対比(%)
給水区域内人口	人	195,630	202,888	201,783	99.5
給水区域内戸数	戸	87,353	91,172	91,496	100.4
給水人口	人	189,754	197,157	196,311	99.6
給水世帯数	戸	84,923	88,772	89,178	100.5
給水普及率	%	97.2	97.4	97.5	100.1
年間給水量	m <sup>3</sup>	21,634,202	22,524,123	22,311,568	99.1
一日最大給水量	m <sup>3</sup>	R元. 7.31 63,028	R2. 12.23 66,165	R3. 12.15 64,892	98.1
一日平均給水量	m <sup>3</sup>	59,110	61,710	61,128	99.1
年間有収水量	m <sup>3</sup>	19,565,972	20,435,714	20,325,839	99.5
有収率	%	90.4	90.7	91.1	100.4
年間取水量	m <sup>3</sup>	22,371,796	23,154,627	22,937,687	99.1
年間受水量	m <sup>3</sup>	8,632,889	9,435,992	9,385,916	99.5
メータ設置個数	個	82,490	86,998	89,163	102.5
配水管総延長	m	1,006,289	1,094,242	1,099,229	100.5

※ 以上の項目については、佐賀市の給水区域外の地区の実績を除いた数値。なお、令和2年度から久保田地区を給水区域に統合した。

## (2) 施設の概要



名称	施設規模等
① 上下水道局庁舎	延床面積：3,544.11㎡
② 神野浄水場	処理能力：50,000㎥/日 配水池容量：20,000㎥
③ 神野第2浄水場	処理能力：35,000㎥/日 配水池容量：10,000㎥
④ 春日第1浄水場	処理能力：2,920㎥/日
⑤ 春日第2浄水場	処理能力：2,380㎥/日
⑥ 川上浄水場	処理能力：2,310㎥/日
⑦ 金立圧送所	浄水池容量：62.7㎥
⑧ 金立高所配水池	配水池容量：1,500㎥
⑨ 春日配水池	配水池容量：2,000㎥
⑩ 川上配水池	配水池容量：1,750㎥
⑪ 横馬場高所配水池	配水池容量：105㎥
⑫ 松梅北部水道施設	処理能力：192㎥/日
⑬ 大和柚木水道施設	処理能力：25㎥/日
⑭ 富士南部水道施設	処理能力：108㎥/日
⑮ 富士中央水道施設	処理能力：585㎥/日

令和4年3月31日現在

### (3) 決算状況

#### ① 収益的収入及び支出

(単位:円、消費税抜き)

年度・区分 項目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
収入	4,142,600,002	4,230,786,773	4,232,196,950
支出	3,545,300,872	3,558,971,727	3,479,958,471
純損益	597,299,130	671,815,046	752,238,479
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益 剰余金変動額	452,235,626	472,526,219	478,441,215
当年度未処分利益剰余金	1,049,534,756	1,144,341,265	1,230,679,694

#### ② 資本的収入及び支出

(単位:円、消費税込み)

年度・区分 項目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
収入	414,664,780	851,168,482	567,296,987
支出	1,990,493,029	2,398,315,494	2,043,543,945

### (4) 水道料金表

#### ① 基本水量付逦増制従量料金

(単位:円・1か月、消費税抜き)

使用水量	区分	一般用	工場用
5立方メートルまで	基本料金	1,150	1,150
6~10立方メートル		1,300	1,300
11~30立方メートル	超過料金	190	190
31~60立方メートル		195	195
61~80立方メートル		240	240
81~300立方メートル		270	270
301~3,000立方メートル		270	96
3,001立方メートル以上		200	

#### ② 単一従量料金 (単位:円・1m<sup>3</sup>当たり、消費税抜き)

種別	料金
湯屋用	135

福 祉 用	95
臨時給水用	515

(5) 加入金 (単位：円・消費税抜き)

メータ口径	金 額
13 ミリメートル	60,000
20 ミリメートル	90,000
25 ミリメートル	180,000
40 ミリメートル	600,000
50 ミリメートル	1,140,000
75 ミリメートル	2,880,000
100 ミリメートル	5,400,000
150 ミリメートル	10,800,000
200 ミリメートル以上	管理者が別に定める

(6) 給水収益と原価 (消費税抜き)

年度・区分 項 目		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
		給 水 収 益 (A)	3,610,931,625 円	3,735,198,924 円
経 費 (B)		3,339,158,384 円	3,372,016,452 円	3,279,584,509 円
有 収 水 量 (C)		19,565,972 m <sup>3</sup>	20,435,714 m <sup>3</sup>	20,325,839 m <sup>3</sup>
1 m <sup>3</sup> 当たり	供給単価 A/C	184.55 円	182.78 円	183.14 円
	給水原価 B/C	170.66 円	165.01 円	161.35 円

## 2 工業用水道 4-3

### (1) 業務の状況

項目	単位	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	前年度 対比(%)
年間給水量	m <sup>3</sup>	44,236	44,979	50,542	112.4
一日平均給水量	m <sup>3</sup>	121	123	138	112.2
年間有収水量	m <sup>3</sup>	44,236	44,979	50,542	112.4
有収率	%	100.0	100.0	100.0	100.0
給水収益	円 (税込)	3,827,308	3,863,838	3,863,904	100.0

### (2) 施設の概要

水道施設	名称	施設規模等
①	富士工業用水道浄水場	給水能力：1,000 m <sup>3</sup> /日
②	富士工業用水道配水池	配水池容量：300 m <sup>3</sup>



### (3) 給水状況

#### ① 料金

基本料金 30 円/m<sup>3</sup> ※超過料金（基本使用水量超過分）40 円/m<sup>3</sup>

#### ② 供給先企業

	企業名	基本使用（契約）水量	製造品	工業用水利用目的
1	三菱ガス化学㈱	120.0 m <sup>3</sup> /日	超純水	製造品の原料
2	岩谷瓦斯㈱	100.8 m <sup>3</sup> /日	水素ガス	製造品の原料
3	㈱プロセス・ラボ・ミクロン	100.0 m <sup>3</sup> /日	メタルマスク	製造品の製造、機械の冷却等

### (4) 決算状況

#### ① 収益的収入及び支出

(単位:円、消費税込み)

項目	年度・区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	収入	15,923,980	14,461,136	14,484,909
支出	14,458,643	13,972,768	13,844,549	
純損益	1,465,337	488,368	640,360	
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	
その他未処分利益剰余金変動額	2,015,993	2,049,649	2,083,871	
当年度未処分利益剰余金	3,481,330	2,538,017	2,724,231	

#### ② 資本的収入及び支出

(単位:円、消費税込み)

項目	年度・区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	収入	800,000	800,000	800,000
支出	2,815,993	2,849,649	2,938,871	

### 3 下水道 4-3

佐賀市の公共下水道は、昭和 47 年に、旧佐賀市市街化区域を全体計画区域として策定し事業に着手した。その後、昭和 53 年 11 月に供用を開始して事業の進捗に努め、順次供用開始区域を拡大してきた。2 度の市町村合併を経て現在では、旧富士町及び旧久保田町の特定環境保全公共下水道を合わせて全体計画面積 4,776.6ha、全体計画人口 177,400 人となった。

旧諸富町、旧大和町については、市町村合併に先立ち、処理場の共同化を進め、それぞれ平成 17 年 3 月 31 日、平成 17 年 4 月 1 日に供用開始している。旧川副町についても処理場を共同化し、平成 21 年 10 月 1 日に供用開始している。旧東与賀町は平成 13 年 3 月 30 日に特定環境保全公共下水道として供用開始し、令和 2 年度に公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行った。旧東与賀町は令和 3 年度より公共下水道事業として取り組む。

また、旧富士町は平成 14 年 4 月 1 日、旧久保田町は平成 13 年 12 月 1 日に特定環境保全公共下水道として供用開始している。

平成 30 年度をもって計画的な面整備事業は概ね完了している。なお、令和 3 年度末の佐賀市の下水道整備状況は、整備面積 4,661.25ha、普及世帯 76,583 世帯となっている。

#### (1) 全体計画・事業計画

##### ① 汚水

##### ア 旧佐賀市

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八田処理分区	741.3 ha	29,520 人	741.3 ha	32,150 人
厘外処理分区	1,235.4 ha	51,960 人	1,235.4 ha	56,590 人
大島処理分区	428.0 ha	18,370 人	428.0 ha	20,000 人
下高木処理分区	429.4 ha	17,580 人	429.4 ha	19,150 人
兵庫処理分区	260.6 ha	10,230 人	260.6 ha	11,150 人
久保泉処理分区	100.0 ha	1,180 人	100.0 ha	1,290 人
金立処理分区	88.6 ha	2,360 人	88.6 ha	2,570 人
計	3,283.3 ha	131,600 人	3,283.3 ha	143,300 人

##### イ 旧諸富町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸富処理分区	258.8 ha	7,390 人	258.8 ha	8,560 人
大中島処理分区	39.0 ha	810 人	39.0 ha	940 人
計	297.8 ha	8,200 人	297.8 ha	9,500 人

##### ウ 旧大和町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春日処理分区	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人
計	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人

##### エ 旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
川副東部処理分区	49.3 ha	1,270 人	49.3 ha	1,440 人
川副西部処理分区	54.9 ha	2,000 人	54.9 ha	2,260 人
川副北部処理分区	91.5 ha	3,100 人	91.5 ha	3,360 人
川副中央処理分区	200.2 ha	4,930 人	200.2 ha	5,740 人
計	395.9 ha	11,300 人	395.9 ha	12,800 人

オ 旧東与賀町

処 理 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東与賀処理区	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,600 人
計	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,600 人

カ 旧富士町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
富士南部処理区	80.9 ha	1,300 人	80.9 ha	1,500 人
計	80.9 ha	1,300 人	80.9 ha	1,500 人

キ 旧久保田町（特環）

処 理 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
久保田処理区	140.0 ha	4,400 人	140.0 ha	4,800 人
計	140.0 ha	4,400 人	140.0 ha	4,800 人

② 雨水

ア 旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業計画	放 流
八 田 江 排 水 区	515.6 ha	386.7 ha	八田江
佐賀江排水区(第1～第5)	1,371.8 ha	1,249.8 ha	佐賀江川
新 川 排 水 区	142.7 ha	112.1 ha	新 川
上 碓 排 水 区	263.1 ha	159.3 ha	上碓川
本 庄 江 排 水 区	619.9 ha	559.2 ha	本庄江
久 保 泉 排 水 区	56.0 ha	56.0 ha	焼原川
中 原 排 水 区	82.0 ha	－ ha	嘉瀬川
新 町 排 水 区	22.0 ha	－ ha	本庄江
計	3,073.1 ha	2,523.1 ha	

イ 旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積

	全体計画	事業計画	放 流
尼 寺 排 水 区	141.6 ha	140.6 ha	黒 川
西 小 川 排 水 区	68.0 ha	47.6 ha	農業用水路左岸幹線水路
黒 川 排 水 区	80.0 ha	63.5 ha	黒 川
駄 市 川 原 排 水 区	34.0 ha	30.9 ha	農業用水路左岸幹線水路
久 池 井 排 水 区	19.0 ha	－ ha	嘉 瀬 川
川 上 排 水 区	196.0 ha	－ ha	嘉 瀬 川
計	538.6 ha	282.6 ha	

ウ 旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業計画	放 流
早津江川排水区(第1～第4)	5.7 ha	5.7 ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区(第1～第4)	26.5 ha	26.5 ha	新 川
小 杭 川 排 水 区	17.4 ha	17.4 ha	小 杭 川
諸 富 中 央 排 水 区	78.9 ha	77.9 ha	筑 後 川
大堂排水区(第1～第5)	17.3 ha	2.1 ha	水資源開発公団営幹線水路 大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8 ha	－ ha	勘の島川
橋津排水区(第1～第3)	4.4 ha	－ ha	県営かんぱい排水路大堂線
大渡川排水区(第1～第5)	9.4 ha	－ ha	大 渡 川
寺井排水区(第1～第3)	17.4 ha	17.4 ha	新 川
新川排水区(第1～第3)	12.4 ha	12.4 ha	新 川
大五川排水区(第1～第14)	49.3 ha	49.3 ha	大 五 川
大中島排水区(第1～第3)	31.3 ha	31.3 ha	筑 後 川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7 ha	－ ha	中の島川
三重排水区(第1～第4)	8.7 ha	－ ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区(第1～第3)	2.8 ha	－ ha	福 田 川
計	302.0 ha	240.0 ha	

③ 整備状況

ア 汚水布設管路延長(m)

区 分	年 度					累 計
	H29	H30	R1	R2	R3	
旧佐賀市	2,958.25	2,223.73	3,193.56	2,741.11	6,874.24	689,202.61

旧諸富町	46.90	42.50	23.00	0.00	0.00	75,037.74
旧大和町	426.10	168.47	472.53	192.68	0.00	73,609.06
旧川副町	3,458.40	3,039.07	2,063.37	376.98	146.25	110,529.63
旧東与賀町	—	—	—	—	19.60	19.60

イ 人孔（基）

年度 区分	H29	H30	R1	R2	R3	累計
旧佐賀市	107	118	145	120	134	23,200
旧諸富町	3	2	2	0	0	2,357
旧大和町	23	11	29	9	0	2,700
旧川副町	141	88	88	8	11	3,660
旧東与賀町	—	—	—	—	2	2

ウ 汚水柵（箇所）

年度 区分	H29	H30	R1	R2	R3	累計
旧佐賀市	263	247	321	273	342	41,935
旧諸富町	3	4	9	1	0	3,699
旧大和町	29	21	53	32	0	4,766
旧川副町	159	145	118	40	26	4,355
旧東与賀町	—	—	—	—	5	5

(2) 公共下水道普及状況（特定環境保全公共下水道除く）

(R4.3.31 現在)

供 用 開 始 面 積 (ha)	八田処理分区	694.35
	厘外処理分区	1,180.92
	大島処理分区	422.10
	兵庫処理分区	255.13
	久保泉処理分区	96.47
	下高木処理分区	440.29
	金立処理分区	73.49
	諸富処理分区	275.13
大和处理分区	322.90	

川副処理分区		299.49
東与賀処理区		204.22
合 計		4,264.49
普及人口	(人)	185,966
人口普及率	(%)	85.56
普及世帯	(戸)	74,087
世帯普及率	(%)	76.00
水洗化人口	(人)	171,914
水洗化世帯	(戸)	68,699

全体計画比 93.61%  
事業計画比 94.16%

→  $\frac{\text{普及人口}}{\text{行政区域人口}}$

→  $\frac{\text{普及世帯}}{\text{行政区域世帯}}$

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

### (3) 浄化センター

#### ① 佐賀市下水浄化センター

- 位置 佐賀市西与賀町大字高太郎 2667 番地
- 敷地面積 90,221.02 m<sup>2</sup> (市有地 86,372.35 m<sup>2</sup>)
- 建設年度 1 期工事 昭和 49 年 12 月～昭和 53 年 8 月
- 建設事業費 6,169,000 千円
- 運転開始 昭和 53 年 11 月 26 日
- 計画汚水処理能力 67,000 m<sup>3</sup>/日
- 現在汚水処理能力 67,000 m<sup>3</sup>/日
- 処理方式 標準活性汚泥法(4 池)・担体投入標準活性汚泥法(3 池)
- 計画汚泥発生量 脱水ケーキ量 30 t/日
- 主な設備

沈砂池設備	自動除塵機 2 基
ポンプ設備	汚水ポンプ 4 台 (600φ×42 m <sup>3</sup> /分×185kW (1 台)・600φ×42 m <sup>3</sup> /分×200kW (1 台) ・400φ×20 m <sup>3</sup> /分×100kW (1 台)・400φ×20 m <sup>3</sup> /分×90kW (1 台))
水処理設備	送風機 3 台(180 m <sup>3</sup> /分×260kW (2 台) 150 m <sup>3</sup> /分×230kW (1 台)) 最初沈殿池 3 池・エアレーション池 7 池・最終沈殿池 7 池
汚泥処理設備	重力濃縮設備 1 基・常圧浮上式機械濃縮設備 2 基・消化タンク 2 基 ・ボイラ 1 基・ガスタンク 1 基・遠心脱水機 3 台・脱硫設備 4 基
非常用発電設備	ディーゼル発電機 1 台 (3,300V 1,500kVA)

汚泥堆肥化施設	堆肥化处理能力:30 t /日 (脱水汚泥) 発酵棟 1 棟 (受入槽 (1 槽) ・混合槽 (1 槽) ・発酵槽 (17 槽) ・多目的槽 (3 槽) )、脱臭棟 1 棟
消化ガス発電設備	消化ガスマイクロコージェネレーションシステム 25kW×16 台

② 東与賀浄化センター

- 位置 佐賀市東与賀町大字下古賀 2490 番地 1
- 敷地面積 15,053.00 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 10 年度～平成 15 年度
- 建設事業費 1,120,413 千円
- 運転開始 平成 13 年 3 月 30 日  
令和 3 年度より汚水処理を休止し、全量を佐賀市下水浄化センターに送水
- 計画汚水処理能力 1,800 m<sup>3</sup>/日
- 処理方式 オキシデーションディッチ法

(4) ポンプ場

① 八田ポンプ場

- 位置 佐賀市南佐賀一丁目 15 番 1 号
- 敷地面積 4,376.34 m<sup>2</sup>
- 建設年度 昭和 49 年 12 月～昭和 53 年 3 月
- 建設事業費 2,152,000 千円
- 運転開始 昭和 53 年 11 月 26 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (350φ 14.2 m <sup>3</sup> /分 75kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (3,300V 1,000kVA)	1
脱臭設備	活性炭吸着	1
雨水沈砂設備	自動除塵機	2
雨水ポンプ設備	電動 (1,000φ 150 m <sup>3</sup> /分 190kW)	1
	ディーゼル (1,000φ 150 m <sup>3</sup> /分 300Ps)	1

② 鍋島汚水ポンプ場

- 位置 佐賀市鍋島一丁目 4 番 27 号
- 敷地面積 454.09 m<sup>2</sup>
- 建設年度 昭和 57 年 12 月～昭和 59 年 3 月
- 増設年度 平成元年 9 月～平成 2 年 3 月
- 建設事業費 393,000 千円
- 運転開始 昭和 59 年 4 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破碎機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (150φ 1.7 m <sup>3</sup> /分 11.0kW)	1
	(150φ 2.7 m <sup>3</sup> /分 18.5kW)	2
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (220V 100kVA)	1
脱臭設備	活性炭吸着	1

③ 八戸ポンプ場

- 位置 佐賀市新栄西一丁目 14 番 25 号
- 敷地面積 1,997.08 m<sup>2</sup>
- 建設年度 昭和 62 年 8 月～平成元年 3 月
- 増設年度 平成 8 年 4 月～平成 9 年 3 月
- 建設事業費 886,730 千円 (うち増設 29,252 千円)
- 運転開始 平成元年 4 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	2
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 4.5 m <sup>3</sup> /分 15kW)	3
	(400φ 20 m <sup>3</sup> /分 75kW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 375kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	2

④ 久保泉ポンプ場

- 位置 佐賀市久保泉町大字上和泉字泉 1823 番地 15
- 敷地面積 869.78 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 7 年 1 月～平成 8 年 3 月
- 建設事業費 417,400 千円 (うち他事業分 187,700 千円)
- 運転開始 平成 8 年 4 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	-	-
ポンプ設備	汚水ポンプ	
	(前段 150φ 1.65 m <sup>3</sup> /分 11kW)	3
	(後段 150φ 1.65 m <sup>3</sup> /分 22kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 125kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑤ 下高木ポンプ場

- 位置 佐賀市八丁畷町 10 番 11 号
- 敷地面積 1,382.32 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 13 年 12 月～平成 15 年 6 月
- 建設事業費 698,695 千円
- 運転開始 平成 15 年 6 月 10 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 4.3 m <sup>3</sup> /分 18.5kW)	1
	(200φ 6.0 m <sup>3</sup> /分 22kW)	1
	(250φ 6.4 m <sup>3</sup> /分 22kW)	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (220V 175kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑥ 諸富汚水中継ポンプ場

- 位置 佐賀市諸富町大字山領 282 番地 1
- 敷地面積 1,743.00 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 15 年 9 月～平成 17 年 3 月
- 建設事業費 478,930 千円
- 運転開始 平成 17 年 3 月 31 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破碎機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (125φ 2.1 m <sup>3</sup> /分 18.5kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 150kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑦ 川副第 1 中継ポンプ場

- 位置 佐賀市川副町大字犬井道 4262 番地 1
- 敷地面積 1,192.87 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 19 年 12 月～平成 21 年 9 月
- 建設事業費 386,137 千円
- 運転開始 平成 21 年 10 月 1 日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	し渣破碎機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 3.2 m <sup>3</sup> /分 37kW)	2
非常用発電設備	—	—
脱臭設備	土壌脱臭	1

⑧ 今町ポンプ場

- 位置 佐賀市東与賀町大字下古賀 1256 番地 4
- 敷地面積 849.00 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 15 年度
- 建設事業費 184,506 千円
- 運転開始 平成 16 年 3 月 31 日

主な設備	型式・寸法	台数
真空ポンプ	封水自吸式真空ポンプ (φ 50×2.6 m <sup>3</sup> /分)	3
集水タンク	4.0 m <sup>3</sup>	1
圧送ポンプ	槽外型横軸ポンプ (φ 100mm×0.7 m <sup>3</sup> /分)	2

⑨ 石塚雨水ポンプ場

- 位置 佐賀市諸富町大字為重 340-17
- 敷地面積 827.00 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 28 年 3 月～平成 29 年 8 月
- 建設事業費 913,000 千円
- 運転開始 平成 29 年 6 月 5 日

主な設備	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (900φ 120 m <sup>3</sup> /分 250kW)	2
除塵設備	自動除塵機	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 800kVA)	1

⑩ 厘外雨水ポンプ場

- 位置 佐賀市光三丁目 1161 番 66
- 敷地面積 1,500.00 m<sup>2</sup>
- 建設年度 平成 29 年 2 月～令和元年 12 月
- 建設事業費 998,700 千円
- 運転開始 令和元年 6 月 5 日

主な設備	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (700φ 60 m <sup>3</sup> /分 45kW)	2
除塵設備	自動除塵機	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (420V 260kVA)	1

(5) 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

ア 融資あっせん額

便槽または浄化槽 1 か所につき 60 万円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが 2 か所以上ある場合は、2 か所目から 30 万円

×トイレ数を上記の60万円に加算する。ただし、1工事あたりの限度は200万円。

利率 年1.3%（平成27年度～）

イ 償還

5か月から最高42か月元利均等償還

ウ 利子補給額

家屋1棟につき、60万円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

区分		年度				
		H29	H30	R1	R2	R3
融資あっせん	件数	7	1	3	4	0
	金額（千円）	3,760	520	1,524	2,515	0
利子補給	件数	27	17	10	7	2
	金額（千円）	461	239	74	48	12

(6) 下水道使用料

○ 旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町及び旧川副町の区域内

（単位：円・1か月、消費税抜き）

種別	区分	汚水量	平成6.4	平成11.12	平成16.4	平成22.7
			～平成11.11	～平成16.3	～平成22.6	～
一般汚水	基本	10 m <sup>3</sup> まで	810	920	990	1,100
	超過 (1 m <sup>3</sup> につき)	10 m <sup>3</sup> を超え 20 m <sup>3</sup> まで	120	140	160	178
		20 m <sup>3</sup> を超え 30 m <sup>3</sup> まで	130	150	170	189
		30 m <sup>3</sup> を超え 50 m <sup>3</sup> まで	140	160	180	200
		50 m <sup>3</sup> を超え 100 m <sup>3</sup> まで	170	190	210	234
		100 m <sup>3</sup> を超える部分	200	230	260	289
浴場業汚水	—	1 m <sup>3</sup> までごとに	15	15	20	20

※ 旧諸富町は平成16年12月22日施行、旧大和町は平成20年4月1日に上記に統一、旧川副町は平成21年3月26日施行。

(7) 受益者負担金制度

○ 地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額等	告示日
八田	338ha	168 円/m <sup>2</sup>	S48.9.1	八戸	93ha	550 円/m <sup>2</sup>	H13.3.30

鍋島	120ha	371 円/m <sup>2</sup>	S56.4.1	開成	122ha	550 円/m <sup>2</sup>	H13.3.30
平松	332ha	450 円/m <sup>2</sup>	S57.6.1	下高木	366ha	550 円/m <sup>2</sup>	H13.3.30
中央	177ha	465 円/m <sup>2</sup>	S63.3.31	春日 (大和)	275ha	土地の面積が 500 m <sup>2</sup> までは 15 万円とし、500 m <sup>2</sup> を超える場合は、超えた面積 1 m <sup>2</sup> 当たり 200 円を加算	H14.12.24
袋	23ha	450 円/m <sup>2</sup>	H5.9.10				
新栄	129ha	512 円/m <sup>2</sup>	H5.9.10	諸富第 1	99ha	300 円/m <sup>2</sup>	H15.9.29
大財	90ha	520 円/m <sup>2</sup>	H5.9.10	諸富第 2	141ha	300 円/m <sup>2</sup>	H17.8.17
兵庫	67ha	520 円/m <sup>2</sup>	H5.9.10	犬井道 (川副)	99ha	公共ます 1 か所に対応する土地につき 200,000 円	H21.4.14
神野	208ha	550 円/m <sup>2</sup>	H8.12.24	諸富第 3	57.2ha	300 円/m <sup>2</sup>	H22.2.19
北川副	138ha	535 円/m <sup>2</sup>	H8.12.24	川副 中東部	105ha	公共ます 1 か所に対応する土地につき 200,000 円	H22.2.19
下田	33ha	535 円/m <sup>2</sup>	H8.12.24	川副 西北部	146.4ha	公共ます 1 か所に対応する土地につき 200,000 円	H23.5.23
巨勢	99ha	550 円/m <sup>2</sup>	H13.3.30	東与賀	229ha	公共ます 1 か所に対応する土地につき 200,000 円	H13.3.30

## (8) 公共下水道事業決算状況

### ① 収益的収入及び支出

(単位：円、消費税抜き)

項目	年度・区分	令和元年度決算	令和 2 年度決算	令和 3 年度決算※1
	収入		5,816,506,811	5,795,853,889
支出		5,721,210,994	5,691,427,186	6,036,013,853

純 損 益	95,295,817	104,426,703	113,372,832
前年度繰越利益剰余金	343,751,081	141,546,898	165,973,601
その他未処分利益 剰余金変動額	90,000,000	90,000,000	120,000,000
当年度未処分利益剰余金	529,046,898	335,973,601	399,346,433

② 資本的収入及び支出 (単位：円、消費税込み)

年度・区分 項 目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算 <sup>※1</sup>
収 入	4,291,785,481	4,944,203,989	6,615,817,198
支 出	5,262,490,612	5,958,410,673	7,855,994,878

③ 使用料と原価 (消費税抜き)

年度・区分 項 目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算 <sup>※1</sup>
使 用 料 (A)	3,048,029,331 円	3,028,631,703 円	3,122,221,754 円
汚 水 処 理 費 <sup>※2</sup> (B) (公費負担分を除く)	2,518,564,158 円	2,424,683,833 円	2,464,574,203 円
有 収 水 量 (C)	16,963,065 m <sup>3</sup>	17,143,361 m <sup>3</sup>	17,682,088 m <sup>3</sup>
1 m <sup>3</sup> 使用料単価 A/C	179.69 円	176.66 円	176.58 円
当 たり 汚水処理原価 <sup>※2</sup> B/C	148.47 円	141.44 円	139.38 円

※1 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

※2 令和3年度から決算書の経営指標公表に伴い、算出式の見直しを行ったことから、令和2年度以前についても新たな算出式を用いて数値を修正した。

## (9) 特定環境保全公共下水道事業

### ① 全体計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、「富士町振興計画」及び「富士町下水道整備構想」等を基本とし、平成3年度に基本計画として「下水道整備計画調査」、平成4年度には実態調査が行われた。近年では、平成15年度に事業変更認可を行い、認可面積80.9haを整備面積とした。旧東与賀町における下水道計画は、平成3年3月に策定した「下水道整備構想エリアマップ」を基に、平成6年3月に全体計画として「下水道整備計画」を策定、平成8年1月に工事着手した。近年では、平成19年度に事業変更認可を行い、認可面積229haを整備面積とした。旧久保田町の下水道計画は、平成5年2月に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成7年2月に「下水道基本計画」を策定、平成9年9月に工事着手した。近年では、平成16年度に事業変更認可を行い、認可面積140haを整備面

積とした。

平成 30 年度に、旧 3 町の事業計画を取り纏め、佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画として変更し、事業期間を令和 5 年度に延伸している。令和 2 年度に旧東与賀町を公共下水道事業へ編入する事業計画の変更を行った。旧東与賀町は令和 3 年度より公共下水道事業として取り組む。各処理区の基本計画の概要は次の通りである。

処理区名	面積 (ha)	人口(人)	備考
富士南部	80.9	1,300	
東与賀	—	—	令和 3 年度より公共下水道事業として取り組み開始
久保田	140.0	4,400	
計	449.9	12,700	

※ 旧東与賀町は、令和 3 年度以降、公共下水道事業の欄に記載する。

② 整備状況

ア 汚水布設管路延長(m)

年度 区分	年度					累計
	H29	H30	R1	R2	R3	
旧富士町	15.00	67.93	0.00	0.00	0.00	34,264.00
旧東与賀町	174.00	20.30	86.97	0.00	—	51,339.22
旧久保田町	15.00	47.30	98.79	87.60	159.63	39,974.09

イ 人孔(基)

年度 区分	年度					累計
	H29	H30	R1	R2	R3	
旧富士町	1	4	0	0	1	1,031
旧東与賀町	2	0	6	0	—	15,26
旧久保田町	1	3	7	7	8	1,218

ウ 汚水枿(箇所)

年度 区分	年度					累計
	H29	H30	R1	R2	R3	
旧富士町	2	1	1	2	2	767
旧東与賀町	2	2	13	4	—	2,271
旧久保田町	6	8	7	13	28	1,558

※ 旧東与賀町は、令和 3 年度以降、公共下水道事業の欄に記載する。

③ 普及状況

(R4.3.31 現在)

	富士	久保田	計
普及人口(人)	1,487	4,454	5,941

普及世帯数（戸）	749	1,747	2,496
水洗便所設置済人口（人）	1,403	3,924	5,327
水洗化世帯（戸）	605	1,539	2,144
水洗化率（％）	80.77	88.09	85.90

※ 水洗化率＝水洗化世帯（戸）／普及世帯数（戸）

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

④ 富士南部環境センター

ア 施設概要

建設年度：平成11年度～平成13年度（第1期）

平成19年度～平成20年度（第2期）

位 置：佐賀市富士町大字梅野1721番地

事業費：1,304,000千円

敷地面積：11,206.32㎡

計画汚水処理能力：1,900㎥/日

計画処理人口：1,300人

処理方式：オキシデーションディッチ法

計画水質(BOD)：流入水質 190mg/l、放流水質 15mg/l

供用開始：平成14年4月1日

ポンプ施設：45か所(マンホールポンプ)

イ 処理状況

区分	年度				
	H29	H30	R1	R2	R3
最大処理水量（㎥/日）	1,175.0	1,139.0	1,685.0	1,512.0	1,949.0
平均処理水量（㎥/日）	789.9	791.5	764.6	746.8	738.9
年間総処理水量（千㎥）	288.3	289.0	280.0	272.7	269.9
年間有収水量（千㎥）	199.7	201.2	198.2	194.2	186.1
汚泥量（㎥/日）	4.5	4.5	4.5	4.3	4.2
年間汚泥処分量（㎥）	1,640.0	1,634.0	1,657.0	1,570.0	1,539.0

ウ 処理水状況

(単位：mg/l)

項目	年度		H29		H30		R1		R2		R3	
	流入	放流	流入	放流								
BOD	210	0.6	72	0.3	160	0.2	89	0.4	63	0.4		
S S	140	1.1	110	1.0	200	1.3	98	1.3	88	1.1		
総窒素	35	1.3	20	1.4	27	1.7	23	1.4	23	1.1		
総リン	3.2	1.2	2.3	1.6	2.8	1.3	2.0	1.5	3.1	1.5		
pH	6.8	7.5	7.2	7.4	7.2	7.4	7.2	7.3	7.5	7.3		

⑤ 久保田浄化センター

ア 施設概要

建設年度：平成11年度～平成13年度（第1期）

平成18年度～平成19年度（第2期）

位 置：佐賀市久保田町大字久保田 1928 番地・1929 番地

事 業 費：1,288,611 千円 敷地面積：13,755.00 m<sup>2</sup>

計画汚水処理能力：2,200 m<sup>3</sup>/日 計画処理人口：4,400 人

処理方式：オキシデーショಂಡィッチ法

計画水質(BOD)：流入水質 220 mg/l、放流水質 15 mg/l

供用開始：平成 13 年 12 月 1 日 ポンプ施設：20 か所(マンホールポンプ)

イ 処理状況

区分	年度				
	H29	H30	R1	R2	R3
最大処理水量 (m <sup>3</sup> /日)	2,976.0	2,331.0	3,778.0	2,274.0	4,014.0
平均処理水量 (m <sup>3</sup> /日)	988.4	987.9	993.0	1,025.1	997.8
年間総処理水量 (千m <sup>3</sup> )	360.8	360.6	362.4	374.2	364.2
年間有収水量 (千m <sup>3</sup> )	347.5	343.4	318.2	355.2	352.3
汚泥量 (m <sup>3</sup> /日)	7.3	7.4	7.4	7.6	7.5
年間汚泥処分量 (m <sup>3</sup> )	2,664.6	2,709.0	2,705.9	2,763.3	2,721.8

ウ 処理水状況

(単位：mg/l)

項目	H29		H30		R1		R2		R3	
	流入	放流								
BOD	238	1.1	242	1.2	228	1.0	229	1.2	228	1.1
S S	235	2.5	224	2.2	225	1.8	217	2.4	219	2.4
総窒素	37	3.0	32	2.0	61	1.8	47	2.2	35	1.6
総リン	3.9	2.2	7.4	2.3	6.8	1.7	4.9	2.2	2.4	1.8
pH	7.7	7.1	7.6	7.0	7.6	7.0	7.7	6.9	7.7	7.0

⑥ 収益的収入及び支出

(単位：円、消費税抜き)

項目	年度・区分		
	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算* <sup>1</sup>
収 入	720,477,104	690,519,504	395,005,828
支 出	720,477,104	690,519,504	395,005,828
純 損 益	0	0	0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益 剰余金変動額	0	0	0
当年度未処分利益剰余金	0	0	0

⑦ 資本的収入及び支出 (単位：円、消費税込み)

年度・区分		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算 <sup>※1</sup>
収入		320,177,637	360,285,965	180,630,735
支出		412,941,733	459,196,677	239,137,371

⑧ 使用料と原価 (消費税抜き)

年度・区分		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算 <sup>※1</sup>
使用料 (A)		176,745,983 円	184,511,770 円	96,618,460 円
汚水処理費 <sup>※2</sup> (B)	(公費負担分を除く)	190,193,364 円	195,707,915 円	110,226,721 円
有収水量 (C)		1,033,391 m <sup>3</sup>	1,082,595 m <sup>3</sup>	538,412 m <sup>3</sup>
1 m <sup>3</sup> 当たり	使用料単価 A/C	171.03 円	170.43 円	179.45 円
	汚水処理原価 <sup>※2</sup> B/C	184.05 円	180.78 円	204.73 円

※1 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

※2 令和3年度から決算書の経営指標公表に伴い、算出式の見直しを行ったことから、令和2年度以前についても新たな算出式を用いて数値を修正した。

(10) 農業集落排水事業

農業集落地域から排出される、し尿及び生活雑排水等の汚水を処理する施設の整備を行い、農業用排水の水質保全・農業用排水施設の機能維持及び公共用水域の水質保全を図り、集落の生活環境の改善と魅力ある地域づくりを目指すものである。

- ① 対象地域 農業振興地域（これと一体的に整備することが望ましい地域を含む）内の農業集落
- ② 受益戸数 20戸以上の集落
- ③ 処理できる汚水 し尿、生活雑排水、農業の作業排水  
※ 有害物質を含む恐れのある工場排水は含めない。
- ④ 処理対象人口 おおむね1,000人以下
- ⑤ 事業主体 佐賀市
- ⑥ 事業実施地区（記載した年は年度）
  - ・ 西与賀町元相応地区 (H 8 事業採択、H 9 工事着工、H11 供用開始)
  - ・ 蓮池町蓮池地区 (H14 事業採択、H16 工事着工、H20 供用開始)
  - ・ 諸富町諸富北部地区 (H 9 事業採択、H10 工事着工、H11 供用開始)
  - ・ 富士町無津呂地区 (H 5 事業採択、H 5 工事着工、H 9 供用開始)
  - ・ 富士町藤瀬地区 (H 6 事業採択、H 6 工事着工、H13 供用開始)
  - ・ 富士町杉山地区 (H 7 事業採択、H 7 工事着工、H10 供用開始)
  - ・ 富士町合瀬地区 (H 7 事業採択、H 7 工事着工、H11 供用開始)
  - ・ 富士町市川地区 (H 8 事業採択、H 8 工事着工、H12 供用開始)

- ・ 富士町鎌原地区 (H 9 事業採択、H 9 工事着工、H13 供用開始)
- ・ 富士町上小副川地区 (H10 事業採択、H10 工事着工、H13 供用開始)
- ・ 富士町富士北部地区 (H14 事業採択、H14 工事着工、H19 供用開始)
- ・ 東与賀町大授地区 (H 8 事業採択、H 9 工事着工、H12 供用開始)
- ・ 久保田町下新ヶ江地区 (H 6 事業採択、H 6 工事着工、H10 供用開始)
- ・ 久保田町久富地区 (H 8 事業採択、H 8 工事着工、H12 供用開始)
- ・ 久保田町江戸地区 (H 9 事業採択、H10 工事着工、H14 供用開始)

⑦ 収益的収入及び支出 (単位：円、消費税抜き)

年度・区分 項目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
収入	567,072,608	522,138,355	457,455,787
支出	567,072,608	522,138,355	457,455,787
純損益	0	0	0
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益 剰余金変動額※	0	0	0
当年度未処分利益剰余金	0	0	0

⑧ 資本的収入及び支出 (単位：円、消費税込み)

年度・区分 項目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
収入	190,065,497	202,820,241	247,313,299
支出	253,466,642	262,665,943	297,857,962

⑨ 使用料と原価 (消費税抜き)

年度・区分 項目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
使用料 (A)	72,029,996 円	75,358,128 円	74,515,601 円
汚水処理費※ (公費負担分を除く) (B)	228,073,602 円	218,585,869 円	174,768,755 円
有収水量 (C)	451,201 m <sup>3</sup>	471,917 m <sup>3</sup>	466,320 m <sup>3</sup>
1 m <sup>3</sup> 当たり			
使用料単価 A/C	159.64 円	159.69 円	159.79 円
汚水処理原価※ B/C	505.48 円	463.19 円	374.78 円

※ 令和3年度から決算書の経営指標公表に伴い、算出式の見直しを行ったことから、令和2年度以前についても新たな算出式を用いて数値を修正した。

(11) 市営浄化槽事業

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な

排水を除く。)を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。

また、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置、寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

- ① 事業対象地域 佐賀市全域（ただし、佐賀市公共下水道事業認可区域、佐賀市農業集落排水事業採択区域及びその他市長が定める区域を除く。）
- ② 事業対象施設 合併処理浄化槽であって、放流水の BOD<sub>20</sub>mg/l（日間平均値）以下の機能を有し、窒素又は磷除去能力を有する高度処理型の浄化槽の設置  
浄化槽設置届出がされ、適正な維持管理及び使用が確認できる浄化槽の寄附受納
- ③ 実施件数 (令和3年度 単位：基)

人槽区分	設置	帰属
5人槽	139	5
6～7人槽	41	3
8～10人槽	12	2
11～20人槽	—	—
21～30人槽	—	—
31～40人槽	—	—
41～50人槽	—	—
51人槽以上	—	—
合計	192	10

- ④ 受益者分担金 (単位：円)

人槽区分	5人槽以下	6人槽以上 7人槽以下	8人槽以上 10人槽以下	11人槽以上
分担金の額	120,000	150,000	200,000	標準工事費に係る費用に0.4を乗じて得た額

- ⑤ 使用料

保守点検や消毒薬品の補充、汚泥の引き抜き、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

(単位：円・1か月、消費税抜き)

人槽区分	使用料/	人槽区分	使用料/	人槽区分	使用料/月
5人槽以下	2,381	16～20人槽	8,953	36～40人槽	16,572
6～7人槽	2,858	21～25人槽	11,619	41～45人槽	18,096
8～10人槽	3,810	26～30人槽	13,524	46～50人槽	19,619
11～15人槽	7,810	31～35人槽	15,048	51人槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める

- ⑥ 収益的収入及び支出 (単位：円、消費税抜き)

項目	年度・区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
		収入	337,168,631	360,912,184
支出		337,168,631	360,912,184	389,991,558
純損益		0	0	0
前年度繰越利益剰余金		0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額		0	0	0
当年度未処分利益剰余金		0	0	0

⑦ 資本的収入及び支出 (単位：円、消費税込み)

項目	年度・区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
		収入	184,413,070	189,386,442
支出		194,257,377	211,588,233	221,706,103

⑧ 使用料と原価 (消費税抜き)

項目	年度・区分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
		使用料 (A)	123,918,848 円	130,716,452 円
汚水処理費* (公費負担分を除く) (B)		218,423,696 円	236,198,122 円	256,828,108 円
有収水量 (C)		1,109,550 m <sup>3</sup>	1,167,454 m <sup>3</sup>	1,225,359 m <sup>3</sup>
1 m <sup>3</sup> 当たり	使用料単価 A/C	111.68 円	111.97 円	112.02 円
	汚水処理原価* B/C	196.86 円	202.32 円	209.59 円

※ 令和3年度から決算書の経営指標公表に伴い、算出式の見直しを行ったことから、令和2年度以前についても新たな算出式を用いて数値を修正した。